

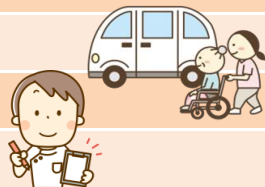
1日の過ごし方

8:15~

お迎え 送迎サービス(要相談、時間指定があります。)

8:30~

健康チェック 血圧・脈・体温測定を行います



9:30~

物理療法 低周波治療器、マイクロ波治療器、ベッド型マッサージ器、空気圧マッサージ器から選んでご利用いただけます。

個別機能訓練 リハビリプログラムに沿ってニューステップ、平行棒、階段昇降等を使い、訓練に取り組みます。

10:00~

朝の挨拶



ティータイム ちょっと一息、飲み物を飲みながらゆっくりと

認知機能訓練 くつろぎながら手先の運動や脳トレに取り組んでいただけます。

11:30~

口腔体操 食事前の口腔体操、むせこみを軽減するための体操です。

昼食 栄養士が考えた栄養バランスのとれたお食事を提供します。

12:30~

お昼休み 飲み物を飲みながら他の方とお話をしたり、



ティータイム テレビを見たりとゆっくりと過ごしていただけます。

13:00~

集団機能訓練 みんなでレクリエーションに取り組みます。風船バレー、手ぬぐい体操、リズム体操など



14:30~

お送り 送迎サービス(要相談、時間指定があります。)

物理療法

痛みを効果的に緩和

膝や肩などの関節痛や腰痛などの軽減や運動しやすくすることを目的とします。リハビリの前段階として利用することで身体をより動かしやすい状態に近づける効果があります。疼では電気刺激治療、温熱療法、マッサージ療法の機器をご用意しております。



認知機能訓練

脳トレで認知症予防

手先を使った折り紙や塗り絵、パズルや間違い探し計算問題といった「脳トレ」に取り組む事で脳を活性化し、認知症の予防や症状の進行を遅らせる働きがあります。ご自身のペースに合わせてゲーム感覚で楽しみながら取り組みます。



身体が動けば 心も動く



みんなで一緒に楽しい時間

体操やレクリエーションなどのプログラムを他の利用者様と行い、みんなで楽しみを共有します。個別と違い、みんなで行うことで他の人から刺激をもらい表情に変化が出たり、仲良くなったりと集団ならではの効果があります。

集団機能訓練



1人1人に合わせたプログラムを提供

利用者様の目標に対して作業療法士が身体機能の評価を行い、1人ひとりに合ったリハビリプログラムを提案、実施します。継続して取り組む事で、筋力や体力の向上を図ります。また、体を動かさず事で認知症の進行の緩和にも役立ちます。

個別機能訓練